



きんぼし
東大阪

レックス工業 株式会社

〒578-0948

東大阪市菱屋東 1-9-3

TEL 072-961-9870

FAX 072-961-9824

http://www.rexind.co.jp



代表取締役社長
宮川 一彦

★創業
1925年(大正14年)

★資本金
9,000万円

★従業員
180人

★主要営業品目
配管用機械器具、パイプマシン、
各種切断機、樹脂管融着機器、環
境機器、水処理事業

★トップシェア製品
パイプねじ切機(65%)、EFコ
ントローラ(75%)、ねじ転造機
(100%)

配管用機械器具の トップブランド

2020年に創業95周年を迎えたレックス工業(株)は、配管用機械器具のメーカーとして、特に水やガスなどの配管工事で人々のライフラインを支えてきた。さらに近年は配管のケア分野を製品のラインナップに加え、「PIPING SOLUTION」を合言葉に、あらゆる配管のトラブルや課題の解決にチャレンジしている。また、アフターサービス面では全国のどの現場でも30分以内で消耗品が入手できるサービス網の構築を目指し「レックス在庫店網」の充実を推進している。こうした活動を通じて、パイプねじ切り機のシェアを維持・向上させ、現在でも約65%の市場シェアを堅持している。

同社は日進月歩で進化する配管材や施工技術に対応する一方で「切削ねじ」の弱点を克服・進化させた「転造ねじ」を開発した。この「転造ねじ」は、耐震性や切粉排出量を1/10に低減する環境に優しい工法としての実績が認められ、平成22年版の国交省公共建築工事標準仕様書においてポリ粉体ライニング鋼管での使用が認可され、給水配管分野に急速に普及が進んでいる。「転造ねじ加工機」は同社のオンリーワン製品(シェア100%)である。

また、配管材料として耐震性・耐久性に優れたポリエチレン管が、ガス配管に加え配水本管にも採用が進んでいるが、このポリエチレン管をつなぐ為に必要なコントローラでもトップシェアを誇り、「ポリエチレン管用機械器具の総合メーカー」としても社会に貢献できるモノづくりに邁進している。

転造ねじの特長

転造ねじの場合



切削加工の場合



切粉量が1/10で環境に優しい

転造ねじ断面



切削ねじ断面



転造ねじ加工ではねじ部を削らないので強い
(耐震性に優れている)